

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもの杜広場のびのび		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 6日		~ 2026年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2026年 1月 6日		~ 2026年 1月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1人1人の得意なことに合わせ、個別にプログラムを立案し、お子様の状況に合わせて変化をさせています。おさまと療育者との間に強い信頼関係が育まれています。	おさまの発達や興味を丁寧に観察し、熟中して取り組むことのできるプログラム内容を考えています。	時には担当以外の職員がおさまに関わる機会を設け、違う視点からの支援を行うことで担当との意見交換を行う。
2	保護者様のニーズに合わせてお話をお聞かせいただいています。教える、という立場ではなく、「一緒に考えていく」姿勢を常に意識しています。	保護者様からご要望がありましたら、面談ができる日程をすぐにお取りできるよう配慮しております。どのようなことでも相談していただくことができるよう、努めております。	保護者様同士で交流いただくことができる機会を提供していく。
3	所属園の先生方と顔の見える連携を行っています。	なるべく訪問させていただく機会を多く設け、安心していただくことができる関係づくりを行っています。	事業所の様子を見ていただく機会が少ないため、積極的にお声かけを行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の急な休みが重なることが多く、一定の職員に負担が増える。	安定して出勤ができる職員の確保、また、職員数の充実。	職員数を増やし、急な休みが発生してもそれをカバーすることができるように配慮していく。
2	プログラムを個人に合わせて丁寧に作成するため、時間に追われることが多く、会議に割くことができる時間が限られてしまう。	準備物が多い。入れ替えに時間を要する。	ある程度準備物を減らしたり、効率よく時間ごとの入れ替えができるよう考慮していく。
3	研修の機会を設けにくい。	出勤日、出勤時間が様々なため、開催できる日に限りがある。出勤時間内であっても、それぞれの準備に追われている。	外部の研修会への参加や、事業所内の時間を確保できるよう、早めの周知を行う。